第2章 初期設定

各台帳のデータを入力する前に貴寺院にあわせて各種設定を行います。 起動メニューの"初期設定"をクリックすると次のダイアログが表示されます。 ダイアログ内の表示切替は上部のメニューをクリックします。

ゴ 設定	
寺院人機	能 振出人 中 陰 年 忌 棚 経 初 盆 😯
寺院名	見本山 寺務院
住職名	寺務 太郎
所在地	〒 466-0012 名古屋市昭和区小桜町2-25
TEL	052-731-6834
FAX	052-731-6834
盆施食日	8 • 月 10 • 日
初盆期間	2011/06/23 ~ 2012/06/22

第 2 章 初期設定 第1節 寺院

寺院名・住職名・住所等を入力します。

ここに入力するデータは、主にハガキや封筒印刷の際の差出人の欄に印刷 するデータです。

1. 寺院名

「寺院名」を入力することにより、起動メニューや上部メニューバーにその「寺 院名」が表示されます。

> ₩-) -[寺務]Plus+ - 見本山 寺務院-

宛名印刷の際の差出人としても印刷されますので、レイアウト的には、「〇〇 山 〇〇寺 | 等の7文字位がバランスよく印刷できます。

2. 住職名·所在地·TEL等

これらのデータは、ハガキや封筒の宛名印刷の差出人印刷や案内文印刷の 際に表示印刷されます。

3. 盆施食日·初盆期間

第 1 盆施食日を設定することで行事一覧で初盆該当者の一覧が表示できます。 節 盆施食日を入力すれば、初盆の期間を自動算定しますが(施食日までに49 ÷ 日に該当しない方)、初盆算定日は、直接編集もできますので、いつからいつま院 でに亡くなられた方を抽出するか手動で設定できます。



第2章 初期設定 第2節 機能

1. フォント設定(宛名・案内状、縦書印刷)

宛名・各種案内状や過去帳等の縦書印刷を行う際に使用するフォントを設定 します。

「寺務」Plus+の多くの印刷物では明朝体を主に使用していますが、個人に送付するような印刷物は、これらのフォントを指定できます。

フォント欄の右に配置された「▼」のボタンをクリックすると、フォント設定ダイア ログが表示されますので、ここでフォントを設定できます。



このフォント設定ダイアログでは、フォント名だけでなく、サイズやスタイルの設定欄もありますが、設定できるのはフォント名(種類)だけで、サイズやスタイルは設定できません。

◆◆◆ 新 機 能 ◆◆◆

2. 印刷するプリンタを登録する

複数台のプリンタをご使用になっている場合、印刷物によって使用されるプリ ンタを切り替えて印刷する場合にチェックを入れます。

これにチェックを入れている場合は、各印刷プレビューを表示した際に下記の ダイアログが表示されて、各印刷書式ごとに、印刷するプリンタを設定できま す。



機

能

◆◆◆ 新 機 能 ◆◆◆

3. 決算年度

出納帳に入力された収支データから、収支計算書等をする場合の年度を設定します。

年度を1月1日~12月31日とするか4月1日~3月31日とするか、定めます。 初期値では1月1日~12月31日となっています。

◆◆◆ 新 機 能 ◆◆◆

4. 年齡計算

過去帳等で、命日と生年月日から年齢を算出する場合にどの計算方法で算 出するか定めます。

① 旧享年 計算方法

旧「寺務」Plus+から採用されている計算方法で、生年月日から10月10日さか のぼった日に生を受けたとして、それ以後、1月1日を経るごとに歳を重ねる。 生まれた月によって数え年と年齢が異なる場合があります。

② 数え年 計算方法

いわゆる数え年の計算方法で、実際に生まれた日に1歳となり、その日から正月を超えるごとに1歳年を重ねるというもの。

③ 満年齢 計算方法

命日と生年月日から満年齢を計算します。

(例)

生年月日が平成23年9月1日、命日が平成24年2月1日の場合

旧享年 → 2歳(生を受けた日が平成22年11月頃で正月2回経過)

- 数え年 → 2歳(生まれた時に既に1歳で正月1回経過)
- 満年齢 → 0歳

生年月日が平成23年11月1日、命日が平成24年2月1日の場合

- 旧享年 → 1歳(生を受けた日が平成23年1月頃で正月1回経過)
- 数え年 → 2歳(生まれた時に既に1歳で正月1回)
- 満年齢 → 0歳

5. ヘルプ

カーソルをあてるとポップアップされるヘルプ表示の有無を変更できます。

6. 年回忌設定

第 2 章

初

3期設定

第 2 節

機能

年度によって該当する年忌者の一覧や案内状、短冊印刷をする場合に各寺 院によって何回忌に該当する方を抽出するか設定します。

抽出したい回忌の所にチェックすることで抽出する年忌が設定できます。

第3節 振出人



第 2 章

初期設定

第3節

振出

人

領収書や振込用紙を印刷する場合にどのような振出人名義で印刷するか設 定します。

振出人名義はいくつでも登録できますので、護持会費や墓地管理費等で口 座や名義を分けている場合にそれぞれの名義等を設定しておきます。

領収書の場合は印影も印刷できますので、他のペイントソフトやスキャナー等 で読み込んだ画像をコピーして貼り付けることができます。 第4節 案内文 中陰·年忌·棚経·初盆



初期設定 第4節 案内文中陰・年忌・棚経・初盆

第 2 章

中陰表・年忌案内・棚経案内・初盆案内を印刷する場合に、その案内文に差 込をする標題・文章を入力します。

中陰表には、文章だけではなく、中陰を印刷する日付を当日か逮夜で印刷するか設定できます。

また、**年忌・棚経・初盆の案内文は、文字装飾を行うことができます**ので、紙面 のレイアウトにあわせて文字の大きさや色等を変更するもこともできます。



第2章 初期設定 第4節 案内文 中陰·年忌·棚経·初盆